

羽田亜由加 (はた あゆか) ソプラノ

埼玉県立芸術総合高等学校音楽科を経て、東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。
幼少期から両親にピアノの指導を受け、中学二年の頃に本格的に声楽を習い始める。
埼玉県立芸術総合高等学校9期音楽科に入学し、2010年(高校三年生)「高校生のための歌曲コンクール」で優秀賞受賞。その副賞でイタリアに短期留学。
同年、第20回「全日本クラシック音楽コンクール」の全国大会で第二位受賞(一位なし)。
また2011年1月に高校の選抜卒業演奏会に出演。
2014年、2016年に『親と子のジョイントコンサート』を開催。
新潟日報主催の第9回 NIC ファミリーコンサート出演等、様々な演奏会に出演。
これまでに声楽を、森(柳沢)里穂子、若杉順子、平松英子各氏に師事。
現在、宮地楽器声楽科講師、みんなで歌おう!!講師、病院のボランティア演奏活動等、指導と演奏を行っている。

山下 伶 (やました れい) クロマチックハーモニカ奏者

桐朋学園芸術短期大学音楽専攻(フルート)卒業。卒業後クロマチックハーモニカの音色に魅せられ、日本を代表するクロマチックハーモニカ奏者の徳永延生氏に師事。
2014年 第34回 FIH ジャパンコンテスト、クロマチックハーモニカクラシック部門1位、ジャズ・ポップス部門1位、アンサンブル小編成部門1位。同大会にて総合グランプリ獲得。
近年では東京交響楽団や、演歌歌手 川中美幸、ギターデュオ いちむじん、ブラジリアンミュージックピアニスト 今井亮太郎、俳優 吉田栄作、ギターリスト 吉川忠英、ヴァイオリニスト 中西俊博と共演するなど、クラシック、ポップス、ジャズ、ラテン、映画音楽、歌謡曲など、その演奏はジャンル問わず高い評価を得ている。
学生時代には演劇舞台経験もあり、ステージでの軽妙なトークやヤンクミに扮してのレクチャー等も注目されている。
2015年3月29日 インディーズCDシングル「木もれび」リリース。
2015年9月16日 インディーズCDアルバム「Anfang」リリース。
2016年7月20日には、今までハーモニカを知らない世代にもその魅力を伝えるべく、サウンドプロデューサーに今井亮太郎を迎え、ビクターエンタテインメントより13曲収録アルバム「Beautiful Breath」でメジャーデビュー。
アルバム収録自作曲「レインドロップ」が日本テレビ系 news every. お天気コーナーテーマソングに決定 (2016年9~11月)

帝国ホテル東京

鶴の間 本館 3階

TEL 03-3539-8700

